

競技者注意事項(第1回記録会)

- 1 競技は、2026 年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合せ事項による。
- 2 招集について、
トラック種目・フィールド種目ともに、競技順序記載の招集時間内に、必ず競技者本人が、競技者係を通じて行う。
※競技用シューズの靴底については、競技規則TR5.2(競技用靴)を厳守すること。(トラック競技もフィールド競技(砲丸投を除く)も全て靴底の厚さは 20mm 以内となります)
また、招集終了後、競技順序記載の集合時刻に、各種目の競技場所(トラック種目はスタート地点)で最終確認を受けること。
- 3 トラック種目・フィールド種目の競技順序は、プログラム記載の通りとする。
- 4 アスリートビブスは、胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目は、胸または背のどちらかでよい。
- 5 競技中の疾病、傷害等の応急処置は、主催者側で行うが、最終責任はチーム及び本人とする。
- 6 プログラムに誤記がある場合には、競技開始前までに本部へ訂正用紙を提出すること。
- 7 競技マナーを守り、ゴミの処理、貴重品の管理に留意し、ゴミは持ち帰ること。
- 8 スパイクピンは9mm以下のものを使用のこと。走高跳は 12mm 以下のものを使用のこと。
- 9 砲丸の規格 中学男子:5.000 kg 高校男子:6.000 kg 一般男子:7.260 kg
中学女子:2.721 kg 高校・一般女子:4.000 kg ※競技場、備え付けのものを使用すること。
- 10 競技規則 TR6.3.2の通り、競技区域内(フィールドレベル)で、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD プレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれに類似した機器を使用することは助力にあたるので、使用しないこと。
- 11 グラウンド内での飲食は禁止とする。
- 12 タバコは、所定の喫煙所以外では厳禁とする。タバコの吸い殻は、備え付けの吸い殻入れに捨ててください。
- 13 危険物の持ち込みや、ペット等を連れての入場はできません。
- 14 写真(カメラ・ビデオ)撮影は応援席において、周囲の方に十分注意して行ってください。
※撮影の仕方に不自然な場合や、競技者からのクレームがあった場合は、競技役員が内容を確認させていただく場合があります。
- 15 中学・高校で大会に参加しているチームは、競技役員(顧問)1 名・補助役員 2 名のご協力願います。
- 16 トイレでの着替えはやめてください。着替えは更衣室を利用してください。また、コンコースのトイレの入口前や消火栓の前を占有することはしないでください。
- 17 アスリートビブス・腰ナンバー標識の返却は求めません。ゴミとして放置せず、お持ち帰りください。
- 18 肖像権の問題が発生する可能性があるので、SNS 等への競技会中の画像・動画の投稿はお控えください。
- 19 次の時間、トラックを開放いたします。周りに十分注意のうえ、事故のないようご使用ください。

[1]朝のアナウンス以降(8:00ごろ)~8:30

[2]200m競技中の1500mのスタート地点付近

(バックストレート中央より200mスタート側には行かない)

[3]100m競技中のバックストレート

※ミニハードル・ラダー等の持ち込み器具を使用する場合はサブトラック(多目的広場)をお願いします。

[1]の時間帯のレーン割は次の通りとします。

1・2レーン⇒周回レーン

3・4レーン⇒コーナーから直線を使うレーン

5・6レーン⇒直線レーン

7・8レーン⇒直線レーン(スタブロ設置)

※バックストレート側は、3~8レーンを「コーナーから直線を使うレーン」とします。

☆参加人数の関係から、次の方法で競技を実施します。

- ・砲丸投は、「中女①投目⇒中男①投目⇒一男①投目⇒中女②投目…」の順で試技を行います。
- ・走高跳は、女子と男子を同時に実施し、低い高さから実施していきます。

●競技会の結果については、場内アナウンス及びプログラムに記載されている QR コードでご確認ください。